

事務事業名	飯田観光協会運営事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	観光課	H29係等名	観光係	H28担当課等名	観光課	
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			
	施策	13	新しい力による新しい産業づくり			
目的	対象(誰・何を)	飯田観光協会会員			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	多様な産業が連携し、飯田市及び付近の観光地、民芸品・物産を紹介宣伝し、観光客の誘客を図る。			会員数	172
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	飯田観光協会のホームページ「南信州ナビ」アクセス数(万回)		310	314	320
	定性目標					28年度は11月までの実績
事業概要	<p>飯田観光協会は、行政と民間が協力して観光振興を行う団体であり、民間主導で観光関連事業を行っている。飯田市は、協会と連携し、協会の事業内容の推進を行う。                  (事業内容: 飯田観光協会規約より)                  ①観光資源の整備 ②観光施設及び観光案内所の整備及び運営 ③観光事業者等の養成及び研修 ④内外の観光客の誘致促進 ⑤内外の観光に関する情報の収集及び提供 ⑥内外の観光に関する調査、研究 ⑦特産品の斡旋、宣伝等販路拡大 ⑧各種関係団体及び会員相互の連絡協調 ⑨観光振興事業の企画 ⑩その他</p>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 観光協会事務局体制の強化 専任事務局による観光振興事業の推進と情報の受発信 2 観光協会運営補助 (1) 理事による事業運営(理事会の開催) (2) プロジェクトによる事業の推進 (3) ウェブサイトによる情報発信(南信州ナビ) (4) 観光宣伝キャラバン等誘客事業の実施と支援 (5) 物産展への参加及び協力 (6) 旅行商品商談会への参加			1 事務局員数  2 (1) 理事会の開催数 (2) プロジェクト数 (3) 総アクセス数 (4) 誘客事業の回数 (5) 物産展出展回数 (6) 商談会参加回数		1 5人  2 (1) 11回 (2) 4事業 (3) 2,100,000回 (4) 7回 (5) 27回 (6) 5回
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		11,050	11,050	11,050	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		11,050	11,050	11,050		
人件費計(千円)②		1,788	1,788	1,788	0	
正規職員所要時間		500	500	500		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		12,838	12,838	12,838	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	様々な観光誘客事業を、飯田観光協会と連携して取り組みを継続することができた。					
改革改善の考え方	①問題点	一部ではあるが、お互いに、情報共有できていない情報があった。				
	②改革提案	常に、連絡を密にし、情報共有を図っていく。				